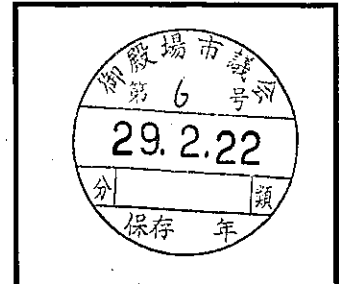


# 発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成29年 2月22日



御殿場市議会議員 様

御殿場市議会議員 6番 高木 理文

16時58分

発言の種別

- ① 一般質問 (一括質問一括答弁方式 **←問一答方式**) ※ 選択制  
2. 代表質問 3. 緊急質問 4. 質疑 5. 討論

## 質問事項1 「特別徴収税額通知書」へのマイナンバー記載の問題点について

具体的内容 運用開始から1年になるマイナンバー制度は、「利活用」ばかりが優先され、個人情報保護対策が後回しになっている。今年5月からは、市から普通郵便で事業者に送る「特別徴収税額通知書」に、マイナンバーが記載されようとしている。個人、事業者、自治体にとっても大きな問題である。

質問

- 1 知らないところで個人番号がやり取りされる「個人」の問題について伺う。
- 2 個人番号を一方的に通知される「事業者」の問題について伺う。
- 3 通知を行う「自治体」の問題について伺う。

## 質問事項2 上水道事業アセットマネジメントの課題について

具体的内容 全国的に水道事業は、高度経済成長期を中心に整備された水道施設が大規模更新や再構築の時期を迎えようとしている。本市においても昭和50年代に集中的に整備した配水管や施設が、近い将来に耐用年数を迎えようとしている。昨年策定された上水道事業アセットマネジメントでは、市として長寿命化を根拠づけたうえで、水道料金の改定時期や改定率を予測している。この内容に関連して、以下伺う。

質問

- 1 アセットマネジメントを策定した背景について伺う。
- 2 市独自の更新基準について伺う。
- 3 管路施設や設備更新における考え方について伺う。
- 4 今後発生する料金負担の軽減について伺う。